

歌のスーパースターが
世界に願う…

▲We Are The World

日本には四季があるので、移りゆく季節の美しさを目でも歌でも楽しめますが、さすがに真冬は寒くて寒くて…気合を入れて頑張らなきゃ!皆様もお身体をお大切にね～。

さて私たちがライブ活動している時間帯は、昼間もあります夕方から夜がほとんどなので、寒～くなってからお店に向かうことがほとんどです。でも面白いもので、始まるまでは寒さを感じていても、音楽が始まってしまえば身体はポッカポカ、帰り道はテンション上がったまま、寒さも感じずに帰宅しています。気の持ち様なのかしら? 大昔、さっぼる雪まつりでワンピースだけで唄ったり、ジャズ歌手になってからも冬のクリスマスの野外ステージで薄いロングドレスでとか、思い出すだけでもお～寒い寒い!衣

装の上にダウンジャケットやブーツを履くなんてNGだし。ところがイントロがスタートすると平気なのよね～。きっとお客様にエネルギーをもたらせるんだろな。精一杯唄わなきゃ!パートリーも増やして、みんなで楽しまなくちゃ。寒くても平気だよ～って。書いているうちにポカポカしてきちゃった。ポカポカで思い出したのですが、先日、ディスコパーティーの合間にジャズの生演奏というお仕事に行きました。私自身、ディスコ世代ですが2回しか行ったことが無く、それも友人の付き添いだったのでディスコ音楽はよく分からないと思っていたのですが、知っている知っている!ステージ脇で存分に楽しみました。特に最後に流れた曲、Stevie Wonderの“Isn't She Lovely”はよかったなあ。私も唄っていますが、Stevieの神歌に溶けてしまいました。大音量の中、たくさんの人達がその曲を楽しんでいる素晴らしい光景!明るい曲調に明日も頑張れそう!あ～良い音楽ってすごいんだなあ。あの頃(70～80年代)Stevieはもちろんですが、他にも素晴らしい曲がたくさんあります。名前を書ききれないので、どんな人達?と聞かれれば、だいたい“We Are The World”の人達です。1985年、アフリカの飢餓と貧困解消を目的にアメリカで発売され

た歌で、45人のアーティストがチャリティーで参加しています。全員が大物、全員が個性的で魅力的。若い方々にはお馴染みではないかもしれませんが、オススメしたい1曲です。曲調の好き嫌いはあると思いますが、大御所が集結して送るメッセージは心に強く響いてきます。あ～やっぱり良いものは良いんだなあ。ぜひYouTubeで観てみてくださいね。さて、あなたは何人の名前が分かるかな?私は…最近は何人の名前がなかなか出てこないのよね～。



2005年12月14日、ジャズシンガーとして希望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けいをLP、CDでリリース。オーディオファン、ジャズファンから高く評価支持される。